

# 工事銘板設置に関する特記仕様書

本特記仕様書は、構造物に工事銘板を設置する工事について適用する。

## 1 工事銘板

砂防えん堤は「土木工事共通仕様書」第8編 1-11-5 銘板工の規定により堤名板を、トンネルは「土木工事共通仕様書」第10編 6-8-6 銘板工の規定により表示板を、橋梁は「静岡県橋梁設計要領」橋歴板の規定により橋歴板を設置するものとするが、記載事項に工事関係技術者名等を加えることとする。

その他の構造物への銘板については、以下のとおりとする。

### (1) 記載事項

構造物名称

完成年月

管理者名（〇〇土木事務所等）

諸元（巾〇m、高〇m、長〇m等）

設計会社名、管理技術者名

施工会社名、監理(主任)技術者名

### (2) 材質

工事銘板の材質は鋳物用銅合金地金（JIS H 2202）とする。

### (3) 大きさ

工事銘板の大きさは縦 200mm、横 300mm、厚 13mm（板厚 8mm、字厚 5mm）を標準とし、大きさは文字数により適宜変更可能とする。なお、詳細については監督員と協議しなければならない。

### (4) 設置場所

大衆が容易に見られる場所に設置することを標準とし、設置場所については監督員の指示によらなければならない。

## 2 留意事項

工事関係技術者名の記載にあたっては、本人の了解が得られなかった場合は記載しないこととし、記載事項については監督員の指示によらなければならない。

## 3 その他

受注者は、本特記仕様書において特に定めのない事項について疑義がある場合は監督員と協議しなければならない。

## ＜参 考＞

### 工事銘板の材質・大きさ

対象構造物	材質	大きさ (文字数により適宜変更可能)
樋門・樋管	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 200mm、横 300mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)
排水機場		
水門		
堰		
コンクリートシェッド		
鉄筋コンクリート擁壁 (H=5m以上)		
ボックスカルバート (内空断面積 A=25 m <sup>2</sup> 以上)		
ダム		
砂防えん堤	黒御影石	10m 以上のえん堤 縦 500mm、横 750mm、厚 30mm 10m 未満のえん堤 縦 400mm、横 550mm、厚 30mm 床固工 縦 250mm、横 350mm、厚 30mm
トンネル	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 400mm、横 600mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)
橋梁	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 200mm、横 300mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)

## ＜銘板記載例＞

○ ○ ○ 樋 門			
20○○年○○月			
静岡県○○土木事務所			
巾	m	高	m
長	m		
設計	○○○	コンサルタント(株)	
管理技術者	○○○○		
施工	○○○建設(株)		
監理技術者	○○○○		

○ ○ 砂 防 事 業			
○○川		○○○えん堤	
施工年度	令和○○～○○年		
高さ	m	長さ	m
設計	○○○	コンサルタント(株)	
		管理技術者 ○○○○	
施工	○○○建設(株)		
		監理技術者 ○○○○	
静 岡 県			

○○○○トンネル			
20○○年○○月			
静 岡 県			
延長	m	幅	m
高さ	m		
設計	○○○	コンサルタント(株)	
管理技術者	○○○○		
施工	○○○建設(株)		
監理技術者	○○○○		

○ ○ 橋	河 川 名
橋 長 ○○m	主要資材
スパン割 ○○m+○○m	コンクリート ○○m <sup>3</sup>
幅 員 ○○m	鋼材 SMA490A ○○t
活 荷 重 ○活荷重	SS400 ○○t
施 工 年 月 2014年9月	S0345 ○○t
適 用 示 方 書 平成24年3月	塗装面積 ○○m <sup>2</sup>
型 式	(上部工) 鋼2径間連続非合成板桁橋 (下部工) 杭基礎・逆T式橋台、張出式橋脚
事業主体 静岡県○○土木事務所	
設 計 ○○設計(株)	管理技術者 ○○○○
施 工 (上部工) ○○会社	監理技術者 ○○○○
(下部工) ○○会社	監理技術者 ○○○○